

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

でんとうてき

ぎょうじ

げいのう

伝統的な行事と芸能

あちじんじゃあきまつりのすいんきよとびょうぶまつり

阿智神社秋祭りの素隠居と屏風

新高総早
見梁社島
市市市町

倉敷市

矢井浅里笠
掛原口庄岡
町市市町市



かんけい ばしょ
関係のある場所

あちじんじゃ
・阿智神社



ぎょうじ

この行事について

「阿智神社の秋祭り」は、豊作を祝うもので、祭りの前日の土曜日の夜には、境内で舞や雅楽演奏などが催され、日曜日は神輿や布団太鼓を載せた千歳楽が町内をめぐり、そこに獅子舞や「素隠居」が随行します。

「素隠居」とは、江戸時代の頃、高齢のため祭礼に参加できない老夫婦が、自分たちの仮面を作り、それをかぶらせてお供をさせたことが始まりと伝えられています。素隠居は、翁と媪のお面をかぶり、御神輿や獅子舞に付き添って歩きますが、素隠居の団扇で頭を叩かれると御利益や1年間無病息災で過ごせると言われており、頭を叩いてもらうために近寄ってくる親子連れもたくさんいます。また、本町から東町にかけての各家で、通りに面した格子戸をはずして、屏風を飾り、花を生けて人々をもてなす、「屏風祭り」も同時に行われます。